

第19回 Re-Seed セミナー

「新たな不動産投資市場の創造

～日本の課題を克服する不動産投資～

B-1 首都圏の不動産開発・まちづくり情報

～TOKYO ルネッサンス 2020～

■開催日時：2017.9.22（金）15：00～17：00

■講師：一般財団法人 日本不動産研究所 本社事業部
東京五輪関連事業推進室長 阿部 進悦 氏

<略 歴>平成3年4月に一般財団法人日本不動産研究所に入所後、コンサルタント部、甲府支所、札幌支所等にて、鑑定評価業務、再開発関連事業等を歴任。

平成26年4月、東京五輪関連事業推進室の発足に併せて同室長に就任。不動産鑑定士。

■講座概要：2013年9月7日（日本時間8日）、2020年夏季五輪の開催都市を決める国際オリンピック委員会（IOC）総会がブエノスアイレスで開かれ、東京が選ばれました。あれから4年が経過し、現在は、競技場の建設はもとより、オリンピック開催に伴い提起された不動産開発やインフラの整備なども具体化しつつあり、オリンピック開催に向けた準備は着々と進んでいます。

今回の東京オリンピックは、大会自体の成功も重要ですが、むしろ人口減少に向かう日本の将来を再定義する絶好の機会として捉えることもまた重要といえます。オリンピックのレガシーを資産として次世代に適切に継承していくことが真に問われているのです。不動産については、とりわけその有効な利活用が重要な課題となっています。

このセミナーでは、2020年に向けた東京圏の不動産開発の絵姿を見ながら、オリンピックレガシーとしての東京圏における不動産の課題等を検証しつつ、2020年以降の東京の不動産市場を展望していただきました。

